

作成日	2011/6/6
最新改訂日	2012/1/10
文書番号	QO02-CSC82110

1. 特長

- 接着剤不使用の、シリコンゴム製の自己融着性補修テープです。
- 引きのばして2~3回巻きつけるだけで、瞬時に優れた気密性、防水性を発揮します。
- 密閉、絶縁、振動止めの用途に使用可能です。
- あらゆるパイプの漏水補修が可能です。
※漏水補修には何層か重ねて巻きつけてください。
- 世界で最も過酷な、米軍規格(U.S.Mil Spec.AA59163)に適合します。

2. 主な用途

- 水、燃料ホースの緊急補修に。
- ダクトテープ、絶縁テープの代わりに。
※電気設備の補修の前には、必ず電源を切ってください。
- 工具類の保護、絶縁に。
- 自動車のラジエーターホースの補修に。
- 自動車のワイヤーハーネスの保護、絶縁に。
- ゴルフクラブや自転車のグリップの保護、絶縁に。
- ボートの配線の保護、絶縁に。
- 折れた棒や植物の枝の修復に。

3. 物理的情報

- 特性一覧

項目	特性値
色調	黒
厚さ	0.5mm
幅×長さ	25mm×3m
引張強さ	8.00MPa
伸び	600%
絶縁破壊強さ	16,000V/mm
耐熱温度	-54 ~ 260°C
化学・溶剤耐性	燃料、油、溶剤、塩水、道路用塩、紫外線

※ このデータは、全て弊社の研究室にて測定を行い、参考値として掲載したものであり、保証値ではありません。

4. 適合規格

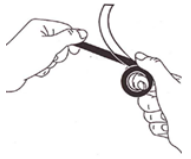
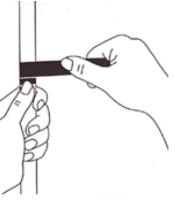
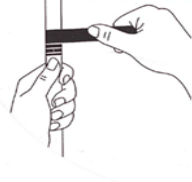

MIL SPEC ¹⁾	UL規格 ²⁾
AA59163	UL150



忍者テープは、自己融着型シリコンゴム補修テープです。軍隊での長年の使用実績を持つ万能補修テープで、密閉性、防水性、絶縁性に優れています。引き延ばして巻きつけるだけで、あらゆるパイプの補修が可能です。また、絶縁テープ、ダクトテープの代わりにも使用できます。

5. 使用方法

注意：電気設備の補修に用いる場合は、補修を開始する前に必ず電源を切ってください。
補修個所の汚れを除去し、補修を開始する前に手を洗って下さい。

			
<p>保護フィルムからテープをはがしてください。</p>	<p>テープを強く引き伸ばし、巻き始めはテープが完全に重なるように1周巻きます。</p>	<p>テープを引き伸ばしながら、テープの幅の2/3が重なるように巻きつけていきます。</p>	<p>巻き終わりはテープが完全に重なるように1周巻いて下さい。</p>

※ 上手な補修のためのヒント

- 1) 巻きつける時に、テープが強く引っ張られている事が重要です。
- 2) 巻き始めと巻き終わりはテープを重ねて巻く事が重要です。

6. 除去方法

- ① カッターナイフ等、安全な刃物を使用し、慎重に、テープの幅に対して垂直に切り込みを入れ、優しく表面からはがしてください。
- ② 残渣を残さず、簡単に除去できます。

7. 使用上の注意

- ケーブル等の絶縁、水漏れの補修等以外の目的には使用しないでください。
- 電気設備の補修に用いる場合は、補修を開始する前に必ず電源を切ってください。
- 強酸化剤との混触は避けて下さい。
- ご使用前に、使用個所の汚れを除去してください。
- ご使用後は、手をよく洗って下さい。
- 加熱により発生する蒸気、作業時に発生する粉塵が目には触れないようにしてください。
- 目に入った場合は、ただちに流水で15分以上洗い流してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光を避け、涼しく乾燥した場所に保管してください。
- 使用後の製品、空容器は国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄してください。
- 使用前に本品の製品安全データシート及び製品本体の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

8. その他

ここに記載されているデータは、弊社の研究室で測定を行い、参考値として記載したものであり、保証値ではありません。本製品を使用されたものに対しては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。ご使用にあたって、製品の適合の可否についての判断は、事前にテストを行うことをお勧め致します。また、ご使用前には本TDSおよびMSDSをご参照のうえ、適切な保護具などを着用してください。

- 1) MIL SPEC: アメリカ国防総省によって制定されている、アメリカ軍が使用する物資の調達規格。
- 2) UL規格: 米国保険業者安全試験所 (Underwriters Laboratories: UL) による安全規格。

● 本社／西日本営業部 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32 TEL:06-6330-7118(代) FAX:06-6330-7083
 ● 東日本営業部 〒144-0051 東京都大田区西蒲田7-48-3 TEL:03-3733-1311(代) FAX:03-3733-1388
 □ 技術サービスフリーダイヤル 0120-03-4880